

平成31年第2回(3月)  
久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	本田 光
2	阿部 哲
3	只松 秀喜
4	久芳 正司
5	清永 義弘
6	有田 行彦
7	佐伯 勝宣
8	松本 世頭

平成31年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日（火）9時30分～

質問順1番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 久山町公共交通・生活交通確保の強化を</p>	<p>① 改めて問う。  本年4月1日より西鉄バスがトリアスまで、トリアス以降はすべて町が路線バスの代わりに運行するといわれている。  町の公共交通の拠点がトリアスになるのに、トイレについては、(1) 時間にきちっと施錠し出入りができない現状での管理 (2) 営業を害するとのことでお断りを受けていると答弁。  しかし、利用者にとっては、バス乗り継ぎ拠点にトイレ、バス待合室は必要不可欠な設備であり、継続的で利便性の高い拠点づくりが最重要ではないのか。再協議を。</p> <p>② 西鉄が運行する 70 番台の路線復活はどうなるのか。</p> <p>③ 久山町が運行するバス（エコバス）の「JR 篠栗駅便」について、今現在、朝夕の交通渋滞がたびたびおきている。通勤通学やその他の利用者が、円滑に乗り継ぎができるような工夫が必要だと考えるが、その対策は。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 約 12 億円・町総合運動公園スポーツゾーン整備事業推進は中止を</p>	<p>① 昨年の 12 月議会で、総合運動公園（サッカー場・野球場等々）の事業認可期限が 2019 年度までとなっており、県・国が認めて期間延長（2020 年度～2024 年度）するという保証は、一体どこにあるのかという質問に対して町長は、認可を決定するのは、県・国であるので事業認可延伸があるかどうかは全くわからないと答弁。  昨年、久山町行政外部評価委員会でも厳しい意見、結果が出されていた。  従って、事業推進は久山町財政を圧迫し、歴史的な禍根を残すことになりかねない。  住民要求は山積しており、住民の声が届く町政への転換を強く求めたい。町長に尋ねたい。</p> <p>② 2018 年 6 月議会、議案第 38 号を全員一致で可決した。内容は、福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民の利用に供するを議決。  このことを重く受けとめ積極的に活用すべきではないのか。町長に尋ねたい。</p>	<p>町長</p>

平成31年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日（火）9時30分～

質問順1番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>3. 久山町上久原土地 画整理事業について</p>	<p>① 改めて問う。 1987年（昭和62年）旧建設省と農林水産省が共管で制定した集落整備法が国会で成立。この法律に基づいての久山町基本構想と位置づけた計画であった。上久原集落地区計画、久山都市計画区域から出発し、1989年（平成元年）3月14日、久山町上久原土地画整理事業組合設立認可。同組合の定款も施行期日は同じである。この経緯を町長は、どうとらえているのか。</p> <p>② 2018年（平成30年）9月議会で町長は、組合がもつ保留地を処分するところに来ているが、いま思うように進んでいない。組合保留地を町の保留地の早く売れる場所と変更してほしいとの要望があっている。もちろん入れ替えを行う場合は、土地の評価を換算して行くと答弁。 従って、入れ替えを行った処分金、余剰金は生じていないのか。</p> <p>③ 2018年度（平成30年度）も、3週間余となった。昨年の議会で町長は、上久原土地画整理地内の登記は、ほぼ100パーセントに近い状況になった。一方、組合員の細かい部分の最終清算、工事の一部は完全に終了していないと答弁。 しかし、町も一組合員、しかも町長は町の最高責任者である。久山町上久原土地画整理事業の年度内収束、完了の見込みはあるのかどうか。</p>	<p>町長</p>

平成31年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日（火）9時30分～

質問順1番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>4. 久山町指定ごみ袋料金の引き下げを</p>	<p>① 久山町は、一般廃棄物（ごみ）処理基本計画を策定し、ごみ及び生活排水の適正な処理・処分に努められてきた。          廃棄物・リサイクル関連法が改正・成立していく中で「単にごみを燃やして埋める」という考えから「資源循環型社会」への転換が求められている。          ごみの組成、排出量、家庭系ごみと事業系ごみの比率と異なり、処分にかかる費用も違う。          一方、久山町指定可燃ごみ袋料金（大）1枚105円（小）1枚70円、燃えないごみ袋（大）1枚105円は、近隣自治体と比べても高い。          地域間の不公平感を解消するためにも料金を引き下げてはどうか。</p> <p>② 国は10月より消費税を10パーセントへ増税する意向を示しており、増税となった場合、収集・運搬体制（家庭ごみ）等、現在のごみ袋料金へ転嫁する考えなのかどうか。</p>	<p>町長</p>

平成31年第2回(3月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日(火)9時30分～

質問順2番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 赤坂緑道管理について	<p>① 第三次総合計画後期計画も平成31年度に入ると後半になるが、自然環境・景観保全の施策の展開方針で「町民の自然とのふれあいや健康づくりにつながる環境として、遊歩道を整備するとともに、緑道の維持管理を進めます」とあるが、平成31年度ではどのように進められるのか。</p> <p>② 赤坂緑道老木の桜を伐採されたが、その後の植栽計画は。</p>	町長
2. 外国人の居住の状況について	<p>① 外国人労働者の受入れについて拡大するという国の新制度の中で外国人との共生が議論されているが、現在町に何名の外国人がおられるのか、行政別と統計数について。</p> <p>② 町が地域への紹介、地域行事への参加等について働きかけることは考えられているのか。</p>	町長
3. 小中学校男女の体力について	<p>スポーツ庁は、昨年12月に全国体力テストの結果を公表し、男女とも10年前の調査開始以来、最高を更新したとあった。町は当初小中学生ともに平均以下の体力で、いろいろな対策をしてこられたと思うが、現在の状況は。</p>	教育長
4. 公共交通の利便性大転換をアピール	<p>西鉄27Bの篠栗駅行きが撤退し、町のイコバスがトリアスと篠栗駅を結ぶ形で4月1日からスタートする。対外的に久山のイメージが、いよいよ陸の孤島化した交通不便の町と思われている。町は公共交通の大転換改革としてイコバスを活用し、全8行政区に篠栗駅へのバス停を設置し、利便性を良くしたものと、対外的に大きくアピールすべきでは。</p>	町長

平成31年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日（火）9時30分～

質問順3番 只松 秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 避難訓練の実施を	<p>昨年の西日本豪雨の際、広島県東広島市の洋国団地、愛媛県大洲市の三善地区は、日頃の避難訓練が実を結び、激しい水害に遭いながらも、一人の犠牲者も出さなかった。</p> <p>久山町では平成23年10月に避難訓練が実施されて7年間にも訓練がなされていない。</p> <p>9月議会でも質問したが、新年度に避難訓練実施の計画はあるのか。</p>	町長
2. 外国人労働者へ日本語教育の環境づくりと自治会行事への参加呼びかけを	<p>国では今後5年間に34万5000人の外国人労働者を受け入れる計画である。</p> <p>現在、久山町でも240名の外国人労働者がいらっしゃるが、一番の問題点は、言葉の問題だと思う。この方々へ、日本語を学ぶ環境を作れないか。</p> <p>また、自治会への参加の呼びかけと、行事への参加の呼びかけは。</p>	町長
3. せん定枝の捨て場所を	<p>現在、せん定枝の不法投棄や法律違反の焼却が後を絶たない中、捨て場所であった東区蒲田の「緑のリサイクルセンター」が2月末をもって閉鎖され、新しく30分ほどかけて東区箱崎まで捨てに行かなくてはいけなくなる。</p> <p>粕屋町、須恵町のようにわが町でも集積所の計画を作ってみては。</p>	町長

平成31年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日（火）9時30分～

質問順4番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. オリーブ栽培の今後について	<p>① まだ植え付けられていない苗の対策はどのようにされるのか。また、オリーブ挿し木作業は続けられるか。</p> <p>② 原山のオリーブ園は今後どのような計画か。</p> <p>③ 草場のオリーブ園を充実させてはどうか。</p>	町長 魅力づくり 推進課長
2. 地方創生推進事業について	委託契約会社の登記簿住所は福岡市中央区天神である。しかし、町長との契約書には福岡市中央区大濠2-35とある。不自然とは思わないか。	町長
3. シルバー人材センターの充実について	新たな事務所、資材倉庫、車庫、ミーティングルーム等の施設の予定はないか。	町長
4. 鳥獣害対策について	<p>① 平成29年度と30年度の鳥獣被害状況は。</p> <p>② 町としては、シカ、イノシシ対策として防護柵の予定はないのか。</p>	田園都市 課長

平成31年第2回(3月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月5日(火) 9時30分～

質問順5番 清永 義弘

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>公共用地の跡地利用について</p>	<p>上久原地区の観光交流センター跡地利用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋め立て計画はあるのか。仮に埋め立てた場合に、その利用方法はあるのか。</li> <li>・農業振興や観光振興のための土地活用はあるのか。</li> </ul>	<p>町長 経営企画課長 魅力づくり推進課長</p>



平成31年第2回(3月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月6日(水)9時30分～

質問順6番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 交通アクセス問題等近隣市町との連携策を積極的に考えては</p>	<p>① 近隣市町と連携・協力して生活機能を確保し、広域道路網、公共交通の整備をすることにより定住人口の確保や交流人口の増加を図り、また、活性化を図ることを目的とする定住自立圏共生ビジョンを立ち上げたらどうか。</p> <p>② 「イコバス」が篠栗町へ乗り入れることになったのを機会に隣町、粕屋町・新宮町へ乗り入れることができればJRや高校、総合病院等がない久山町にとっては発展を促進する要素になる。両町への働きかけを考えたらどうか。</p> <p>③ 粕屋町議員の方が「近隣と連携しながら粕屋地区の一体的な取組を発展させるために定住自立圏共生ビジョンを立ち上げ広域道路網や高齢者等の増加により粕屋地区を超えた公共交通の整備を考えたらどうか。また粕屋町では他町のコミュニティーバスの乗り入れをどう思うか。」との質問を粕屋町町長にされた。質問された粕屋町町議の方は心配して久山町側が希望するなら乗り入れてもいいのではと話されている。このことをどう町長は考えるか。</p>	<p>町長</p>
<p>2. ふるさと納税について</p>	<p>① 平成30年度も一年経つが、ふるさと納税の現状は。</p> <p>② 久山町民や町内本社企業が他自治体へ寄付された場合による住民税・所得税・法人税・法人住民税への影響についてどのように考えるか。</p> <p>③ 隣町新宮町は平成30年度はふるさと納税は自主財源確保のためには大きな原動力21億円になったとのこと。どう受け止めるか。</p>	<p>町長</p>

平成31年第2回(3月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月6日(水)9時30分～

質問順6番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 継続中の事業の今後と資金について	<p>総合運動公園・オリーブ・中学校給食・首羅山事業 その他の継続している事業がある。 どのように対応していくか。</p>	町長
4. 上久原土地区画整理事業について	<p>① 土地区画整理事業は平成31年3月31日をもって事業終了と聞いていたが現状は。</p> <p>② 清算金の徴収交付状況について町の清算金は組合から受領するとのことだったが。</p> <p>③ 久山町が施行しなくてはならない工事等は終わっているのか。また区画内に町が所有している土地の整備は。</p>	町長

平成31年第2回(3月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月6日(水)9時30分～

質問順7番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 町の諸問題からみえる役場機構のあり方について</p>	<p>(1) 補助金目的外使用</p> <p>① 平成26年12月議会、町長・副町長(当時)の1ヶ月の減給措置が最終日になって上程、承認されたが事の実態は説明と異なり、不祥事であった。 その後の国の交付金減による町財政の減退、公共事業等への悪影響からみても到底見合うものではない。責任者は給与を返上すべきであろう。</p> <p>② 国交省は文書を開示し証言している。目的外使用の責任担当課は本当に経営企画課なのか。</p> <p>③ 目的外使用発覚後、国からの交付金、特に国交省からの交付状況、年度ごとの推移の説明を(平成26年以降の補助金の状況。減った交付金の種類等)。</p> <p>(2) 選挙管理委員会の強要行為(平成28年9月29日久山町長選挙の際の私佐伯への町議辞職の強要行為) 手元にデータがそろっている。改めて課長のこの時の行為の意思形成過程の説明を。また、これまで提出した質問書へなぜ文書で回答しないのか。</p> <p>(3) 町長による不規則発言について 平成29年12月議会、私佐伯の一般質問の際に発せられた町長による私への不適切発言。訂正を文書・口頭にて求めているが、いまだなされていない。改めて発言を訂正し謝罪を求める。</p>	<p>(1)① ・町長 ・副町長</p> <p>(1)② ・経営企画課長 ・議会事務局長</p> <p>(1)③ ・経営企画課長</p> <p>(2) ・町民生活課長</p> <p>(3) ・町長</p>

平成31年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月6日（水）9時30分～

質問順7番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 中学校ランチサービス導入について	<p>昨年10月22日、中学校でおこなわれた試食会はかなり不評だった。特に子供達の嫌悪感は試食会後のアンケート調査結果にもみられる。ランチサービスを撤回し安心・安全でおいしい完全給食導入へ方向転換が妥当なのでは。</p>	教育長
3. 「久山道の駅事業」予定跡地について	<p>一帯で農業振興の事業をおこなうとのことだが、コンサルタント契約のリージョンワークス合同会社は農業振興とは畑違いの会社。将来、一帯を商業・観光で利用する思索があるのか。</p>	町長
4. 土地開発について	<p>下久原 片見鳥地区（パチンコキング久山店）そばの土地開発、長期にわたり話が進んでいないが、現状と今後の見通しは。</p>	田園都市課長

平成31年第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成31年3月6日（水）9時30分～

質問順8番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 教育現場の状況について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① いじめ、体罰の現状は。</li> <li>② 県からの指導は。</li> <li>③ それに伴う本町の取り組みは。</li> </ul>	教育長
2. 石切地区の今後の計画について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 石切地区の開発に伴う専用道路は12メートル道路を計画予定していると説明された。進捗状況を問う。</li> <li>② くばらコーポレーションの土地の買い戻しを早く進めるべきだと思うが。</li> <li>③ 石切地区全体開発の青写真の進捗状況は。</li> </ul>	町長